

協働まちづくり情報誌

広報にのみや



「黄金色が春を呼ぶ」

今年の吾妻山☆菜の花まつりは
2月11日(土)～12日(日)に開催!

町制施行70周年

海と山とやさしさと

みんな大好き 湘南にのみや



NINOMIYA
70th Anniversary

●今月の紙面

町長・議長

新年のごあいさつ……………②

血圧上昇にご注意!……………⑪

自治功労者表彰……………③

じょうほう館……………⑫～⑬

1月17日は防災とボランティアの日…④～⑤

みんなの広場・まちの話題……………⑭・⑮

2～3月のイベントカレンダー…⑧～⑨

カメラレポート……………⑯など

ホームページアドレス <http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>

1

2006

原点に立って

新たなまちづくりを



二宮町長
古澤 吉郎

明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、輝かしい夢と希望に満ちた新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は町制70周年の節目の年でした。温故知新、私たちの住む二宮町は昔から「長寿の里」として広く知られており、豊かな自然と温暖な気候、そして何よりも相模湾の潮風は私たちの町の宝です。新鮮な海の幸、山の幸にも恵まれ、早寝早起きに徹し、暴飲暴食を慎み、働くことを楽しみとし、あくせくしない生活習慣が長寿に適しているといわれております。

そこで、今年は原点に立って、新たなスタートの年にしたと考えております。皆様の持つ貴重な知識や経験をアドバイスいただき、とりわけ元気なお年寄りの皆様の知恵と底力をお借りして、安全安心で活力あるまちづくりを目指して参りたいと考えております。特に子どもたちの身の安全は、地域の大人の人が力を出し合って守っていただきたいと願っております。また、いつ起こるか知れない災害に対して、最善の備えと自主防災組織の充実を図り、地域力を生かして積極的に進めて参ります。

新春の私の楽しみといえば、箱根駅伝。

私も箱根を駆けあがる選手に負けずにガンバります。

本年も皆様にとってよい年でありませうようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶いたします。



二宮町議会議長
田辺 耕作

ご家族皆様おそろいにて、幸多き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、企業などの景況感は冬のボーナスで見る限り伸びており景気は上向いているとはいえ、日用品や食品などの消費財はデフレ傾向が続いている状況です。

町は三位一体の改革や19年度で焼却を停止予定のごみ処理の諸問題をはじめ、福祉、少子高齢化対策、公共下水道等の課題に取り組んでいます。

文化振興の面ではラディアンホール開館5周年を迎え、稼働率は実に71割で、全国平均58割をはるかに超え、皆様の生涯学習にご利用されていますことは、喜ばしいことです。

「災害は忘れたころにやってくる。」ここ数年、大きな災害が目立ちます。不意打ちされない備えが大切です。神奈川県安全防災局によると、現在の地震予知制度として「東海地震だけが制度的に地震予知が実施される」としています。住民と職員の連絡機能の充実と情報の共有意識をより深めていくことが重要であると感じています。

地方分権の推進に伴い、地方公共団体が担う役割は増え、住民の代表機関として自治体の最終意思決定を必ずやる議会の役割と責任を一層重く心に留めて、皆様の意見をよく聞きながら議会運営に努めます。

最後に、皆様のご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

自治功勞者表彰

1月5日、ラディアンで「平成17年度自治功勞者表彰式」が行われました。この表彰は、永年にわたり町政の発展に貢献された方や町の福祉、教育、文化、芸術などの分野で、その発展・向上に努められた方に贈られているものです。

今年度は町政の発展に貢献された8名の方に贈られました。



小林 實さん

(中里在住)

…町議会議員、町政事務連絡委員

山本 絢子さん

(百合が丘2在住)

…文化財保護委員

井上 良光さん

(二色在住)

…消防団員

西山 静子さん

(越地在住)

…福祉連絡委員

玉城 和男さん

(中里在住)

…消防団員

原 義勝さん

(下町在住)

…保護司

杉山 幾一さん

(南足柄市在住)

…文化財保護委員

亀井 公子さん

(中里在住)

…保護司

町政資料の閲覧コーナー

〔行政資料紹介〕

閲覧コーナーで閲覧できる町や県の行政資料の最新版です。

〔町の資料〕

◎にのみやの環境

平成17年度（平成16年度実績報告）

◎H17年第3回二宮町議会定例会会議録

〔県の資料〕

◎教育かながわ

◎平成17年度公立中学校

卒業予定者の進路希望調査

◎未来をさがしに

—新しいタイプの県立高校等—

ほかにも閲覧できる資料があります。

問い合わせ 総務課庶務係



1月17日は防災とボランティアの日

安全
安心
まちづくり

あなたは
手を差し伸べられますか？

差し伸べてもらえますか？

災害復興のかぎを握る
地域とボランティアの力

ボランティアの活躍が注目を集め、地域の防災対策のあり方に大きな影響をおよぼした阪神・淡路大震災から11年。大規模災害時は、国や地方自治体などの公的な活動には限界があり、災害からいかに早く復興できるかは、地域の自主防災活動やボランティア活動がかぎを握っているといえます。平成16年の新潟県中越地震で、そのことを再認識した方も多いのではないのでしょうか。

毎年1月17日は「防災とボ

ランティアの日」。今月は地区防災活動の取り組みをご紹介します。

各地区共通の課題
避難支援対策

12月4日、「災害時における要援護者の避難支援対策」をテーマに、百合が丘地区主催の自主防災講演会が開催されました。

自力で避難できない方の支援は、町内の各地区が体制の整備を進めています。解決しなければならぬ問題も多く、この講演会での先進地域の事例は、今後の活動に大変参考になるものでした。

町の避難支援プラン

災害時に自力で避難することが困難な方をどのように支援するのか——。ここ数年、地震や水害などで一人暮らしのお年寄りなどが逃げ遅れるケースが急増していることから、国ではガイドラインをまとめ、全国の自治体に避難支援プランを作成するよう指示しています。

町でも、二宮町災害時要援護者避難支援プラン検討委員会を立ち上げ、各地域と連携をとりながらプランの作成に取り組んでいます。

二宮町は総務省からモデル事業の指定を受けており、完成したプランは全国の自治体に参考として公開される予定です。



百谷が丘自主防災講演会（写真上）

講師は保健師の小野聡枝さん（平塚保健福祉事務所）と介護福祉士の廣瀬ひろ子さん（湘南二宮在宅介護支援センター）。

平塚市のモデル地区を例に、地域が一丸となった支援の組織づくりを説明してもらいました。

救命救急訓練に励む中学生（4ページ写真）

消防署員の指導で、二宮西中2年生が救急救命の基本を学んでいます。

「避難できない」「不安を抱えていませんか？」
支援の必要な人がどの家にあるのかわかれば、万が一の際に各地区の救助活動がより円滑に進みます。講演会では、各地区が福祉関係者や行政と連携して、「避難できない」「家族を搬送できない」「頼れる人がいない」という不安を抱えている方が相談しやすい環境づくりを呼びかけました。

そして支援の必要な方には、普段から近所に住む人とのコミュニケーションを持ち、「いざ」というときは支援の手を差し伸べてほしい」と話しておくことを提案していました。

中学生の若い力を地区防災に
二宮町は平日昼間に町外へ働きに出ている方が多く、この時間に災害が起こると、地区の救援活動は人手不足になる可能性が高くなります。
女性はもちろんですが、あらたに中学生の力を借りようという試みが始まりました。
中学生は地域の地理に詳しく、十分な体力も備えているため、無理のない範囲で協力してもらえれば、強力な支援者となる素質があります。



自宅療養中の方へ ワンポイント

服用中の薬やかかりつけ医師などのメモを携帯していると便利です。

災害時にライフラインが止まる場合に備え、電気で動く医療機器（酸素ボンベ、人工透析など）をお使いの方は、その対処法を主治医に相談しておきましょう。

まずは自分が生き残る
二宮西中では、同校PTAと共催で救急救命講習を開催し、今年度中に2年生全員が受講する予定です。また、二宮中学校区の富士見が丘や中町地区では、中学生が地区の自主防災訓練に参加しており、今後の活躍が期待されます。

どのような災害時も、まずは自分が生き残ることが先決です。家具の転倒防止や非常持出物の確認をしておきましょう。

問い合わせ
地域推進課防災安全係

大切な命を救うために！！

I 救急車を呼んだのに…消防車も出動!?

短時間で安全に患者さんを收容するため、次のような場合に救急活動を支援する消防隊も同時に出動することがあります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- ①心肺停止の疑いがある場合
…救命処置を中断することなく收容するため。
- ②搬送困難な場合
…狭い場所や高層階などから收容するため。
- ③ドクターヘリ（医師搭乗のヘリコプター）を要請した場合
…臨時ヘリ着陸場を迅速に設定するため。
- ④その他の場合
…西湘バイパス、小田原厚木道路などでの交通事故で、路上の安全確保が必要な場合など。

II 救急救命士の病院実習

救急救命士が心肺停止した患者さんに気管挿管（気管に管を挿入）の処置をすることがあるため、その技術を取得できるよう、全身麻酔の手術を受ける方の同意を得て、専門医の指導のもとで定期的な病院実習を実施しています。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

III 救急車の正しい利用にご協力を

救急車の出動は10年前の1.4倍に増加し、昨年は前年より10%以上増加していますが、半数以上の方が入院不要の軽症でした。

軽傷者の搬送で救急出動してしまうと、重傷者の救急要請に応じられなくなる恐れがあります。緊急性のない軽いけがや病気、入院や通院の交通手段としての利用はやめましょう。

問い合わせ 消防署 ☎72-0015

シ リ ズ 町の今後のごみ処理は!!

第5回 ごみ処理広域化の経緯

◇ごみ処理広域化への背景

大量生産・消費型社会のもとに大量のごみが排出され、その質も多様化し、適正な処理が困難になってきています。加えて、地球規模での環境保全やエネルギーの有効活用の観点からも、従来の「単に燃やして埋める」というごみ処理を見直し、発生抑制や再利用・資源化をより一層進めた上で、焼却せざるを得ないものだけを焼却し、発生する余熱の積極的な利用など、「資源循環型社会」への転換も求められています。

各市町村で分別収集や処理施設の整備等さまざまな対策を実施する中、焼却施設から排出されるダイオキシンへの対応が緊急・重要な社会問題となり、国では削減対策として、ごみ処理施設の集約化や全連続式焼却施設への転換を打ち出し、平成9年5月に全国の都道府県に対し「ごみ処理広域化」を指示しました。

◇ごみ処理広域化の必要性

県では国の指示を受けて平成10年3月に「神奈川県ごみ処理広域化計画」を策定しました。その中で、次のような理由からごみ処理をめぐる多様な課題を解決するために、複数の市町村

が共同して取り組むことが有効としています。

①再利用、資源化の推進

資源ごみを広域的に収集することで再生事業者等に対して一定量以上を安定的に供給でき、再利用、資源化をより一層推進できる。

②ダイオキシン類の削減

ダイオキシン類を削減するためには、一定規模以上の焼却炉で安定的に燃焼させることや、焼却灰中の量を削減させるための熔融固化等の高度処理を推進する必要がある。小規模な市町村では単独での施設整備は困難である。

③エネルギーの有効利用

施設を一定規模以上で連続的に操業することで、発電等の余熱利用を効率的に実施できる。

④ごみ処理経費の縮減

市町村単独で施設を整備するよりも、集約して整備する方が建設経費、維持管理費の負担を軽減でき、スケールメリットが期待できる。

今回はごみ処理広域化の目的や基本方針をお知らせします。

問い合わせ 環境課廃棄物対策係

ごみの水分 ひとしぼり にご協力を!

町民活動サポートセンターがオープン

協働のまちづくりを目指して

ボランティア活動などを支援する「にのみや町民活動サポートセンター」が北口通り商店街にオープンしました。

施設の概要

- ◎交流コーナー…10名程度の打ち合わせなどに。予約は1か月前から(無料)。
- ◎展示コーナー…団体の活動紹介や催しなどをすることができます(無料)。
- ◎印刷機…製版1枚につき100円。紙は各団体でご用意ください。製本用ホチキス等が使えます。

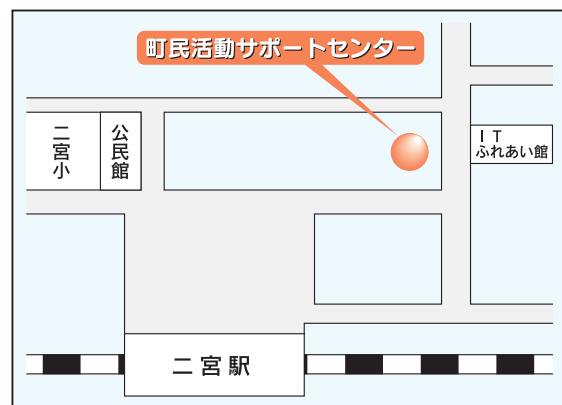
利用方法 交流コーナーと展示コーナーは団体登録が必要です。宗教、政治活動などには利用できません。登録方法等はお問い合わせください。

開館時間 9:00~19:00

休館日 毎週月曜日、毎月第2・4火曜日、祝日の翌日、年末年始
※駐車場はありません。

住所 二宮町二宮879-11

電話 70-6255 **FAX** 70-6256



一人ひとりの個性が輝いて

教育委員会表彰・教育長表彰

12月3日、町役場で教育委員会表彰式並びに教育長表彰式が行われ、教育、文化、スポーツの発展に貢献された7名の方に表彰状が贈呈されました。

教育委員会表彰

西山誠さん（茶屋）
：教育委員として長年にわた
り教育に貢献

中島健司さん（富士見が丘1）
：体育指導委員として長年に
わたり社会教育に貢献

古澤秀和さん（下町）
：かながわ駅伝競走大会20回
出場ほか

朝日山一男さん（元町北）
：かながわ駅伝競走大会25回
出場ほか

松永佐枝子さん（川匂）
：全日本柔道形競技大会「柔
の形」準優勝ほか

教育長表彰

伊藤千紘さん（二宮中3年）
：県教育委員会主催第34回文
化財保護ポスターコンク
ル「優秀賞」受賞

津久井すみれ子さん
（二宮西中3年）

：県公立中学校教育研究会美
術部会主催第39回神奈川
県中学校美術展県教育委員会
教育長賞受賞



教育・文化・スポーツの各分野で活躍した
受賞者の皆さん（前列）
古澤町長と教育委員に囲まれて

所得税還付申告はお早めに！

源泉徴収された税金が納めすぎになっている次の方は、税務署に還付申告書を提出してください。2～3月の確定申告時期は町でも簡単な申告のみ受け付けますが、大変混雑しますので、1月から2月上旬までの申告をお勧めします。

◎給与所得者で、医療費控除・寄付金控除・住宅借入金(取得)等特別控除・雑損控除などを受けられる方

◎平成17年の途中で退職した後に就職しなかったため、年末調整が受けられなかった方

◎退職所得があり、それを含めると源泉徴収された所得税から定率減税を受けられる方

◎公的年金等に係る「雑所得」以外に申告の必要な所得がない方で、公的年金等に係る雑所得から徴収された税金が納めすぎになっている方

※1月26日～3月15日の申告会場は、平塚駅ビル6階ラスカホールです。（土・日・祝日除く）
2月19日と26日の日曜は受け付けます。

★申告用紙は税務署に請求してください。町税務課では、1月20日ごろから配布します。

★必要書類（源泉徴収票、控除の証明書等）をあらかじめ税務署に確認してください。

★申告書はご自分で記入してください。

★印鑑と還付振込口座（ご本人名義）の控えをお持ちください。

問い合わせ 平塚税務署 ☎22-1400

◎国税庁ホームページで申告書を作成できます！
<http://www.nta.go.jp>

◎税金の電話相談はタックスアンサーで！
☎045-641-2222

平成17年度 イベントカレンダー (2~3月)

2月

February

2006

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5 子ども会祭り	6	7	8	9	10	11 建国記念の日 吾妻山☆菜の花まつり (~12日(日))
12 室内水泳大会	13	14	15	16 所得税確定申告受付 (~3月15日(水))	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

2月下旬予定 人権問題講演会

3月 March

2006

日	月	火	水	木	金	土
			1 春の火災予防運動 (~7日(火))	2	3 第1回議会定例会開会	4
5	6	7	8	9	10 中学校卒業式	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 小学校卒業式	21 春分の日	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31 消防団入退団式	1

皆さんからのイベントカレンダー作成を望む声が非常に多く、資源と経費の有効活用に配慮して「広報にのみや」に掲載することにしました。
 カレンダー部分を取り出してご利用ください。
 行事は変更となる場合があります。

介護新時代 24 介護保険事業計画の見直し状況

高齢者人口などを基に
サービス量等を算出

3年ごとに見直すことにな
っている「介護保険事業計画」。
現在、町では平成18～20年度
(第3期)の事業計画の改訂作
業を進めています。

見直しの内容は、将来の高

齢者人口や認定者数、必要と
なるサービスの種類や量など
の推計、これに伴う65歳以上
の方の介護保険料額の算出な
どです。

また、よりよいサービスを、
円滑に提供するための方法も
併せて検討しています。
なお、介護保険事業計画と

同時に「高齢者保健福祉計画」
の見直しも進めています。

法律の改正に伴い
大きな変更を実施

すでにこのシリーズの中で
もお知らせしていますが、介
護保険法の改正内容が今年4
月から実施されることに伴い、
事業計画も大きく変更されま
す。

介護予防に重点を置いたサ
ービスの提供、地域に密着し
たサービスの創設、総合相談
や介護予防のマネジメント、
ケアマネジャーの支援等を行
う「地域包括支援センター」
の新設など、制度を末永く維
持するための仕組みを計画書
に盛り込みます。

10年後を見据えた計画に

今回の見直しでは、10年後
の町の高齢者像を想定して計
画を策定することになってい
ます。このころ、戦後のベビ
ーブーム世代の方々が65歳以
上となり、高齢者数の急増が
予測されています。その対応
を検討しておく必要があるた

10年後3人に1人が高齢者
めです。
今後の人口を推計したとこ
ろ、全体の人口は減少傾向な
のに対して、高齢者人口(65
歳以上の方)は大きく増加す
る見込みです。
高齢者が全人口に占める割
合は、平成17年9月末では町
民の5人に1人程度ですが、
10年後には3人に1人となる
見込みです。
特に、認定者となる割合が
急増する75歳以上の人口の増
加が著しいと予想しています。

介護予防の充実を通して
いつまでも元気で
いつまでも元気で
いつまでも元気で活動的に
過ごせることは本人や家族の
幸せ、ひいては介護保険料の
高騰を防ぐことにもなります。
筋力向上のためのトレーニ
ングをしたり栄養に配慮した
食事をとったりすること、
老化を遅らせることができま
す。
介護予防の正しい知識と実
践を通して「活動的な85歳」
を目指しましょう。
高い合わせ
高齢介護課介護保険係

二宮町の全人口と高齢者人口の推計

項 目		17年度	18年度	19年度	20年度	26年度
全 人 口		30,781	30,614	30,449	30,283	28,973
65歳以上	人 数	6,736	6,986	7,235	7,488	8,861
	対全人口比	21.9%	22.8%	23.8%	24.7%	30.6%
65～74歳 (前期高齢者)	人 数	3,922	4,025	4,128	4,233	4,780
	対全人口比	12.7%	13.1%	13.6%	14.0%	16.5%
75歳以上 (後期高齢者)	人 数	2,814	2,961	3,107	3,255	4,081
	対全人口比	9.1%	9.7%	10.2%	10.7%	14.1%

- ・全人口に対する高齢者の割合は、平成26年度には30%を超える見込み。
- ・特に介護が必要な状態となる割合が急増する75歳以上の方の増加が著しい。
(認定者の割合…65～74歳では25人に1人、75歳以上では3.6人に1人)

※各年度9月末の住民基本台帳に基づいた数値

血圧上昇にご注意!

大寒を目前に控え、日々寒さが厳しくなる1月。寒さで体全体の血管が縮こまっているときの急激な温度変化は、血圧の上昇を招くもとになります。特に外出時や入浴時に温度変化を抑える工夫が必要です。

お風呂の前後や起床時には、必ずコップ1杯の水分補給をして、血流をよくしましょう。
問い合わせ 健康課健康づくり係

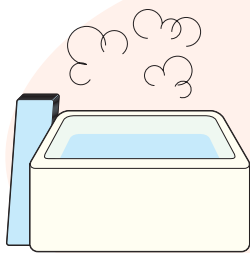
温度差対策 しっかりと!

★屋内から屋外に出るとき



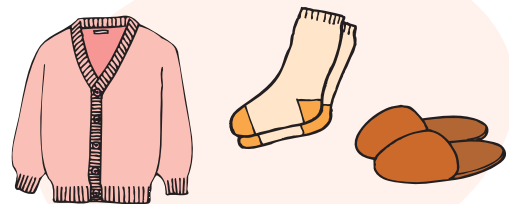
コートやマフラー、手袋などでしっかりと防寒。

★寒い脱衣所やお風呂場など



湯ぶねのふたを開けておくなど、服を脱ぐ前にお風呂場を暖めて。換気扇は入浴が終わってから。

★夜中の寒い廊下やトイレ



カーディガンやガウンを着て、靴下とスリッパを。

◎体を冷やさないように、腹巻きや携帯カイロ、湯たんぽなども活用しましょう。(携帯カイロや湯たんぽを使うときは低温やけどに注意してください。)

おさかなすきやね

血液浄化作用のある

- 「お……お茶」
- 「さ……魚」
- 「か……海草」
- 「な……納豆」
- 「す……酢」
- 「き……キノコ」
- 「や……野菜」
- 「ね……ねぎ」



毎日の食卓に取り入れましょう!

寒い時期は運動不足になったり塩辛いものを取ったりすることが多いために血液がドロドロになりがちで、血圧が上昇したときに血管が詰まる原因になります。少しの時間でも、ストレッチやウォーキングなどで体をほぐしておきましょう。



じょうほう館

☎ … 申込み ☎ … 問い合わせ
町役場の電話番号 71-3311

◆こころの健康相談

1月25日(水)、
2月1日(水)、8日(水)

※事前予約制

13時30分～15時45分

平塚保健福祉事務所

対象 こころの悩みや病気で

お困りの方とその家族(ひ

きこもり、アルコール依存

症等の相談も含みます)

内容 精神科医師の相談や家

庭訪問

☎ 平塚保健福祉事務所

保健予防課 ☎32-0130

◆認知症相談

2月22日(水)

13時30分～16時※事前予約制

平塚保健福祉事務所

内容 医師や保健師等の相談

や病気の情報提供

☎ 平塚保健福祉事務所

保健予防課 ☎32-0130

◆二宮都市計画

地区計画案の縦覧

富士見が丘三丁目地区で良
好な住環境を保全することを
目的とした地区計画決定にか
かる都市計画案がまとまりま
した。都市計画法に基づき、
次のとおり縦覧できます。

また、期間中に意見書を提
出することができます。

縦覧できる案 二宮都市計画

地区計画の決定

富士見が丘三丁目地区

縦覧期間

1月20日(金)～2月3日(金)

8時30分～17時15分

※閉庁日を除く

縦覧場所 町役場都市整備課

☎ 都市整備課計画指導係

◆地域包括支援センター

臨時職員募集

介護保険事業の総合窓口と
して、4月に開設が予定され
ている地域包括支援センター
の臨時職員を募集します。
応募資格 看護師免許のある
45歳までの方(ケアマネジ
ャーの資格もある方歓迎)

採用予定人員 1名

賃金 時給1300円程度

(社会保険適用)

勤務日程 週5日(月～金曜)

年末年始・祝日を除く

勤務時間

8時30分～17時15分

応募方法 履歴書と自己PR

文書(400字詰め原稿用

紙2枚以内)を提出

試験内容 面接

☎ 応募場所

高齢介護課高齢福祉係

◆町広報モニター募集

町が発行する広報紙や町ホ
ームページに関するご意見や
ご感想をお聞かせください。

定員 10名

募集期限 2月28日(火)

応募資格 町内在住で、4月

1日現在、満20歳以上の方

内容 意見や感想を定められ

た様式に記入していただき

ます。

謝礼 予算範囲内

(年額8000円程度)

依頼期間 4月から1年間

応募方法 住所、氏名、年齢、

電話番号、職業を電話、F

A X、電子メールでお知ら

せください。

☎ 地域推進課広報聴係

☎73-0134

アスベストによる健康被害相談窓口

アスベスト(石綿)による健康被害の拡大が心配されてい
ます。県内では下記の窓口で相談を受け付けています。

◎一般的な健康相談

平塚保健福祉事務所……☎32-0130

◎労働災害に関する相談

平塚労働基準監督署……☎32-4600

◎呼吸器疾患等に関する相談

関東労災病院……☎044-411-3131

横浜労災病院……☎045-474-8111

お知らせ版 1月号のおわびと訂正

4ページのじょうほう館②「大空企画 講演会」の記事で、
問い合わせ電話番号に誤りがありましたので、下記のとおり
おわびして訂正します。

〈誤〉

☎72-4504

→

〈正〉

☎72-4054

1月の納期

町県民税 (4期)
国民健康保険税 (8期)
介護保険料 (8期)
保育料 (1月分)

⇒⇒⇒ 1月31日

～活かします あなたの納める貴重な税～



電子メール
info@town.ninomiya.
kanagawa.jp

東海大学付属図書館 が利用可能に

町図書館との利用協定により、12月から、東海大学付属図書館が利用可能になりました。

利用できる図書館と所蔵資料

- ◎湘南校舎内中央図書館、11～13号分館
…人文・社会科学等各分野の専門資料
- ◎伊勢原図書館1・3号館(貸出不可)
…医学系の専門資料

利用方法 住所、氏名等の記載のあるもの(運転免許証、健康保険証等)と町図書館の利用カードを持って、中央図書館で利用登録してください。利用できる方は、次の3点をすべて満たす方です。

- ①町内在住の18歳以上の方
 - ②町図書館に利用登録されている方
 - ③研究テーマを持っている方
- ※高校生と営利目的の方は利用できません。
※利用可能な学外者用駐車場もあります。
※詳細はお問い合わせください。

☉ 東海大学付属図書館中央図書館
☎58-1211 平塚市北金目1117
🌐<http://www.tsc.u-tokai.ac.jp/ctosho/lib/toppage.htm>

※町図書館2階の調査相談カウンターで、東海大付属図書館の資料の取り寄せ、複写の申し込みができます。
町図書館 ☎72-6913



冬の省エネ対策を!!



- ◎暖房は20℃を目安に。不要なときは消しましょう。
- ◎お風呂は間隔を開けずに入れば追いだきを節約できます。
- ◎シャワーなどのお湯はこまめに止めましょう。
- ◎電気、ガス、石油機器の購入は省エネルギータイプを。

☉ 環境課環境推進係

資源ごみの収集量と売却代金

	11月分		前月比	
	収集量	売却代金	収集量	売却代金
古紙・布類	187,630kg	927,282円	-7,880kg	-42,888円
ビン・ガラス類	10,680kg	6,340円	-2,470kg	-1,650円
金属・空カン類	738kg	29,520円	-65kg	-2,600円
樹脂類	8,735kg	3,930円	-1,250kg	-64円
金額総計 (売却代金は町の会計に入る)		967,072円		-47,202円

町の人口(12月1日現在)

総数 30,173人 (-5)
男 14,662人 (-1)
女 15,511人 (-4)
世帯数 11,048世帯 (+4)

() 内は前月比。人口統計より

平成17年の国勢調査の集計が出るまでは、12年の国勢調査を基礎数値にしています。

◆ 交通災害見舞金の支給

町では、下記に該当する方に見舞金を支給しています。
支給対象 町に住所があり、過去1年以内に交通事故に遭われた方。ただし、被害者に重大な過失がある場合は対象外です。

見舞金の額

- ①死亡：20万円～10万円
(成人・未就学児)
 - ②傷害：7万円～1万円
(150日以上～7日未満入院)
- 必要書類 ◎交通事故証明書、

◎死亡診断書または入院証明書(コピー可)、印鑑
※銀行の振込口座番号を控えてきてください

☉ 湘南地域 県民討論交流集会

2月4日(土)

13時30分～16時30分

茅ヶ崎市コミュニティホール
テーマ 「防災」自らできること地域でできること

すべきこと

内容 ◎基調講演 澤田雅浩氏(長岡造形大学講師)

◎パネルディスカッション

定員 300名(事前申込み)

主催 湘南地域県民討論交流集会運営実行委員(平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町、神奈川県)

※2歳就学前幼児の保育があります。申込み時にお知らせください。

☉ 茅ヶ崎市 県湘南地域県政総合センター 県民課

☎22-2711

◆ 平塚公共職業安定所 湘南就職面接会

2月10日(金)13時30分～16時

グランドホテル湘南

(藤沢市朝日町11)

藤沢公共職業安定所(社)

神奈川県経営者協会と合同で開催する面接会です。当日は履歴書をお持ちください。

☉ 平塚職業安定所事業所

サービス部門

☎24-8609



3人の赤ちゃんもいっしょにポーズ！
このあとお昼寝してしまいました…

―町事業のときの託児で大活躍ですが、年間どれくらい活動していますか。
「保健センターの健康事業やラディアンでの生涯学習事業

今回は、町のさまざまな行事のときに小さなお子さんの託児を引き受けている「保育グループかんがるー」をご紹介します。取材に訪問した日は、保健センターの離乳食講習会の日。おいしい離乳食を作ろうと勉強中の新米ママたちに代わって、3か月から5か月のかわいい天使ちゃんたちをあずかっています。

ミニコミュニティ まちかど訪問

～保育グループ かんがるー～

―会の活動が始まって10年。赤ちゃんやお母さんたちに何か変化を感じますか。
「最近では育児情報があふれているからでしょうか。以前よりも子育てに関する行事に参加する方が減っているようです。ちょっとした気分転換もかねて参加してみたい

を中心に、町からの依頼を受けて年間20回ほど活動しています。
―活動が始まったきっかけは。
「町で募集していた保育ボランティアに参加したのがきっかけで、平成7年から活動を始めました。現在は17名のメンバーで活動中です。」

かがでしよう。」
―活動していてよかったことやうれしかったことは。
「小さな子どもたちといると、私たちも元気になる場所です。以前あずかったことがあるお子さんが大きく成長した姿を町中で見かけると、思わずうれしくなっています。」

―メンバーの皆さんも楽しめているすてきな時間ですね。
「私たちの活動には保育士や看護師などの特別な資格は必要ありません。子どもが大好きという方なら、きつとどなたでも大丈夫。できる人が、できる日に、できる時間で」をモットーにしています

―参加を強制することもありませんか、活動時間も長くて2時間程度。子育てが一段落した方にびったりのボランティア活動だと思いませんか。
「長い人生を考えれば、子育てで大変なのはほんの一瞬。この大切な時間をお母さんたちが少しでも楽しめるようにお手伝いしたいというメンバーの皆さん。興味のある方は代表の清水さんへ。」

清水さん ☎71-7644



にのみや

今昔物語



写真提供：松本好司さん(梅沢) [株式会社 吉田屋発行の絵はがきから]

今日の写真は元町南地区です。現在の北口通り以外は、一面の田が広がっています。その田を横切る農道が現在の道路になっているところもあります。通りの向こうに広がる「原田」という地名に、思わず納得してしまいますね。
問い合わせ 地域推進課広報広聴係



吾妻山☆ 菜の花まつり



2月11日(土)、12日(日)
吾妻山周辺

**主催 吾妻山☆菜の花まつり
実行委員会**

イベントの詳細はお知らせ版2月号で!

ボランティア大募集!!

当日お手伝いしていただける
方を募集しています!

募集期間 1月31日(火)まで
問い合わせ 企画室企画調整係

吾妻山☆菜の花まつりって?

もうすぐ吾妻山に早春の菜の花が咲き始めます。

小高い山頂に立てば、

周囲に咲き乱れる菜の花の淡い黄色と

キラキラ光る相模湾、

そして遠くに望む富士山や丹沢の峰々…。

ここは二宮町の豊かな自然を満喫できる特等席。

そんな吾妻山の魅力を発見し、楽しむイベントです!

身近な憩いの場、吾妻山に集まって

『昔の子ども、未来の大人が

暮らすまち☆にのみや』を

体感してください!!

※『昔の子ども、未来の大人が

暮らすまち☆にのみや』

“元気な二宮向上委員会”の前身である“中心市街地活性化研究会”が、二宮らしさのコンセプトとして提案。『昔の子ども』である大人と、『未来の大人』である子どもが力を合わせてまちづくりを進めていこうという気持ちがこめられています。

 山西小 心に響く道徳の時間 

**「私の命・あなたの命・
みんなの命」**



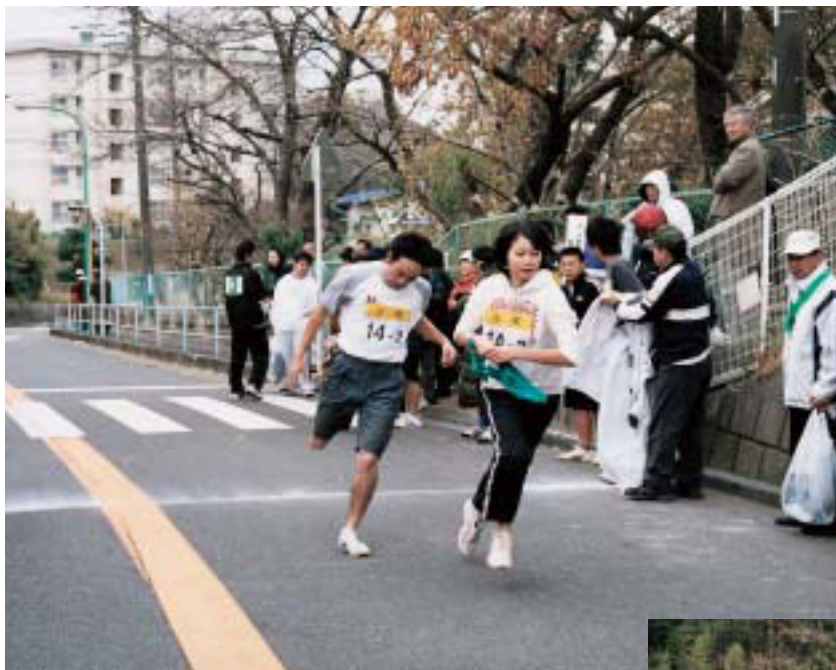
記念講演で生命尊重の
教育を訴える文部科学
省初等中等教育局教育
課程課教科調査官の
永田繁雄さん(写真右)



12月1日、昨年度から2年間にわたる文部科学省の指定を受けて「児童生徒の心に響く道徳教育推進事業」に取り組んできた山西小学校の研究発表会が開催されました。

生命尊重を通して豊かな心をはぐくむ道徳教育を実践しようと、山西小では家庭や地域、町内の他の学校と協力して研究に力を入れてきました。

この日は全クラスの授業が公開され、県内外から多数の関係者が訪れました。命は支えられ、支え合い、つながっていることに気づき、それを自分の言葉で表現しようとする子どもたちと、その心の成長にそと寄り添いながら、子どもたちとともによりよく生きようとする先生たちの姿に、参観者たちは大きく心を動かされました。この研究の成果は子どもたちと学校にとって、かけがえのない財産となることでしょう。



12月11日、アップダウンの激しいコースを継走大会の選手が力強く駆け抜けました。

沿道からわきあがる大きな声援と拍手が、選手たちを後押ししていました。



町内継走大会

★大会結果

(上位3チーム)

順位	チーム名	タイム
1位	釜野	52分05秒
2位	下町	52分13秒
3位	中里	54分27秒



見事連続優勝！釜野チーム

消費者のつどい おいしい野菜 いただきます～す！



11月26日 ラディアン

消費生活協議会の加盟団体の皆さんが、“食の安全”をテーマに、研究成果を発表。

講義では、ベジタブル&フルーツマイスターの新田美砂子さんから、おいしく安全な野菜選びのポイントを教わり、冬野菜を使ったおいしいスープを試食しました。



第1走者が師走の町へ！



11月26日 ラディアン
他人をいたわる優しい心が町全体に広がりますように！

ふれあい福祉のつどい